

大谷ため池ハザードマップ（地震時）

ハザードマップの見方

◆ 想定される浸水の深さ

5.0 m 以上	2 階水没
2.0 m ~ 5.0 m 未満	2 階以上が浸水
1.0 m ~ 2.0 m 未満	1 階以上が浸水
0.5 m ~ 1.0 m 未満	大人の腰まで
0.5 m 未満	床下浸水

◆ 凡例

指定避難所

指定緊急避難場所

避難所

土砂災害危険箇所

土石流危険渓流

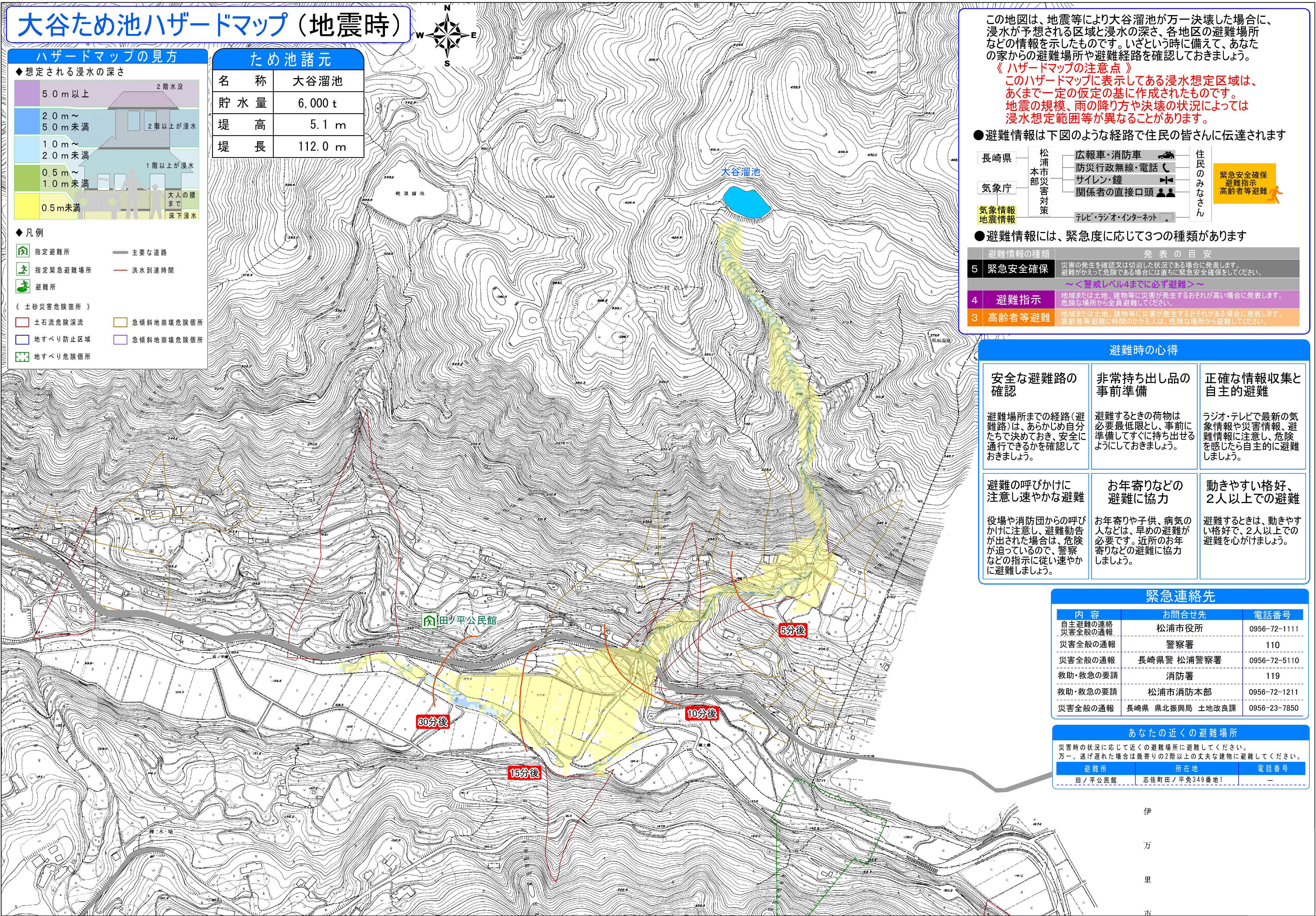
地すべり防止区域

地すべり危険箇所

主要な道路

洪水到達時間

ため池諸元	
名 称	大谷溜池
貯 水 量	6,000 t
堤 高	5.1 m
堤 長	112.0 m

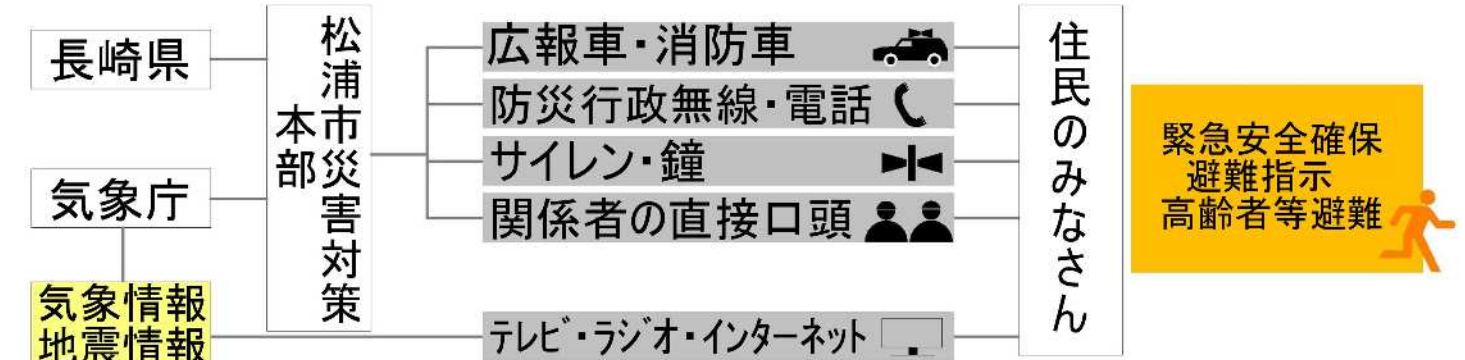


この地図は、地震等により大谷溜池が万一決壊した場合に、浸水が予想される区域と浸水の深さ、各地区の避難場所などの情報を示したものです。いざという時に備えて、あなたの家からの避難場所や避難経路を確認しておきましょう。

《ハザードマップの注意点》

このハザードマップに表示してある浸水想定区域は、あくまで一定の仮定の基に作成されたものです。
地震の規模、雨の降り方や決壊の状況によっては浸水想定範囲等が異なることがあります。

●避難情報は下図のような経路で住民の皆さんに伝達されます



●避難情報には、緊急度に応じて3つの種類があります

避難情報の種類	発表の目安
5 緊急安全確保	災害の発生を確認又は切迫した状況である場合に発表します。避難がかって危険である場合には直ちに緊急安全確保をしてください。
4 避難指示	地域または土地、建物等に災害が発生するおそれが高い場合に発表します。危険な場所から全員避難してください。
3 高齢者等避難	地域または土地、建物等に災害が発生するおそれがある場合に発表します。高齢者等避難に時間のかかる人は、危険な場所から避難してください。

避難時の心得

安全な避難路の確認

避難場所までの経路(避難路)は、あらかじめ自分たちで決めておき、安全に通行できるかを確認しておきましょう。

非常持ち出し品の事前準備

避難するときの荷物は必要最低限とし、事前に準備してすぐに持ち出せるようにしておきましょう。

正確な情報収集と自主的避難

ラジオ・テレビで最新の気象情報や災害情報、避難情報に注意し、危険を感じたら自主的に避難しましょう。

避難の呼びかけに注意し速やかな避難

役場や消防団からの呼びかけに注意し、避難勧告が出された場合は、危険が迫っているので、警察などの指示に従い速やかに避難しましょう。

お年寄りなどの避難に協力

お年寄りや子供、病気の人は、早めの避難が必要です。近所のお年寄りなどの避難に協力しましょう。

動きやすい格好、2人以上での避難

避難するときは、動きやすい格好で、2人以上での避難を心がけましょう。

緊急連絡先

内 容	お問合せ先	電話番号
自主避難の連絡 災害全般の通報	松浦市役所	0956-72-1111
災害全般の通報	警察署	110
災害全般の通報	長崎県警 松浦警察署	0956-72-5110
救助・救急の要請	消防署	119
救助・救急の要請	松浦市消防本部	0956-72-1211
災害全般の通報	長崎県 県北振興局 土地改良課	0956-23-7850

あなたの近くの避難場所

災害時の状況に応じて近くの避難場所に避難してください。
万一、逃げ遅れた場合は最寄りの2階以上の丈夫な建物に避難してください。

避難所	所在地	電話番号
田ノ平公民館	志佐町田ノ平免349番地1	—

伊

万

里

市